

議会 だより

平成28年
第1回定例会

発行 田原本町議会
編集 議会編集委員会

第1回定例会は3月7日に開会し、初日には、森町長より所信、提出議案について説明を受け、また、平成28年度各会計予算審査のため特別委員会を設置しました。各議案について慎重に審議を行い、3月17日に閉会しました。

議案概要

《報告を受けた案件》

○町長の専決事項の指定についての報告

公共下水道事業等に係る工事請負契約の変更契約2件の報告

《承認した案件》

○平成27年度田原本町一般会計補正予算(第5号)の専決処分報告(全員賛成)

町長及び町議会議員補欠選挙費を増額補正するもの

○田原本町税条例の一部を改正する条例等の一部を改正する条例の専決処分報告(全員賛成)

「番号法」の施行に併せた改正部分について事務的な取り扱いの変更に伴い、所要の改正を行うもの

《可決した案件》

○平成28年度各会計当初予算
予算審査特別委員会を設置し、2日間審査しました。(予算の詳細は

広報4月号を参照してください)

○平成27年度田原本町一般会計補正予算(第6号)(全員賛成)

人事院勧告に準じた給料改定、国の補正予算を活用する地方創生加速化交付金に係る事業等の増額補正等をするもの

○平成27年度田原本町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)(全員賛成)

保険給付費の不足見込額の増額補正等をするもの

○平成27年度田原本町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)(全員賛成)

消費税額の確定に伴う公課費の増額、流域下水道維持管理負担金の減額及び国庫補助金の減額により事業費の減額補正等をするもの

○平成27年度田原本町介護保険特別会計補正予算(第2号)(全員賛成)

介護保険法改正に伴うシステム改修等業務委託料及び利用実績に基づく介護サービス給付費等の増額補正

等をするもの

○田原本町総合計画策定条例(全員賛成)

町の総合的かつ計画的な行政運営の指針を示し、町民にまちづくりの長期的な展望を示すため、条例を制定するもの

○田原本町行政不服審査会条例(全員賛成)

行政不服審査法の全部改正に伴い、不服申立てを諮問する附属機関として、田原本町行政不服審査会を設置するもの

○田原本町行政不服審査法の規定による提出資料等の写し等の交付に係る手数料に関する条例(全員賛成)

行政不服審査法の全部改正により、審査請求人等に対し審査請求手続内で審理員等に提出された資料等の写し等の交付請求が認められたことに

に伴い、そのコピー代等の手数料を定めるため、条例を制定するもの

○田原本町清掃センター設置条例(全員賛成)

公衆衛生の向上を図るための施設として、矢部123番地の1に田原本町清掃センターを設置するもの

○行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例(全員賛成)

行政不服審査法の全部改正に伴い、田原本町情報公開条例等関係条例4本の規定について、所要の改正を行うもの

○一般職の任期付職員採用等に関する条例の一部を改正する条例(全員賛成)

人事院及び奈良県人事委員会の勧告に準じ、給与水準改定を行うもの

《採択とした意見書の概要》

第1回定例会で採択された意見書は以下のとおりで、関係団体へ提出しました。

意見書	提出議員
軽度外傷性脳損傷・脳しんとうの周知と予防及びその危険性や予後の相談可能な窓口などの設置を求める意見書(賛成多数)	吉田容工議員

《不採択とした意見書の概要》

意見書	提出議員
若者も高齢者も安心できる年金制度の実現を求める意見書(賛成少数)	吉田容工議員
TPP協定を批准しないことを求める意見書(賛成少数)	吉田容工議員

する条例（全員賛成）

地方公務員法及び地方独立行政法人法の一部を改正する法律等の改正に伴い、所要の改正を行うもの

○田原本町特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費に関する条例及び田原本町議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例（賛成多数）

人事院勧告に準じ、給与水準改定を行うもの

○一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例（全員賛成）

人事院及び奈良県人事委員会の勧告に準じ、給与水準改定を行うもの

○職員の特殊勤務手当に関する条例及び職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例（全員賛成）

地方公務員法の改正に伴い、所要の改正を行うもの

○田原本町子ども医療費助成条例の一部を改正する条例（全員賛成）

通院に係る助成範囲を本年8月診療分より、中学校卒業まで拡大するため所要の改正を行うもの

○田原本町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例（全員賛成）

建築基準法施行令等の改正に伴い、所要の改正を行うもの

○田原本町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例（全員賛成）

内閣府告示により、離島その他の地域の基準が示されたことに伴い、所要の改正を行うもの

○田原本町指定地域密着型サービスに関する条例及び田原本町指定地域密着型介護予防サービ

スの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例（全員賛成）

介護保険法の改正に基づき、所要の改正を行うもの

○田原本町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例（全員賛成）

非常勤消防団員等の損害補償の基準を定める政令の一部改正に伴い、所要の改正を行うもの

《同意した人事案件》

○田原本町政治倫理審査会の委員の委嘱につき議会の同意を求めることについて

氏名 高津融男氏、川崎祥記氏、北浦佐多子氏、山田至完氏、井上喜一氏、米田正子氏、上田善康氏

任期 平成28年4月1日から平成30年3月31日

○教育委員会の委員の任命につき議会の同意を求めることについて

氏名 吉川眞司氏

任期 平成28年3月18日から平成29年12月23日

《選任した人事案件》

○奈良県広域消防組合議会議員の選出について

氏名 森井基容氏

任期 平成28年4月1日から平成29年3月31日

《総務文教委員会》

質問 田原本町総合計画について
回答 住民にまちづくりの長期的な展望を示すため、総合計画を町の最上位計画と位置付け、その根拠として条例を制定するものである。
経過報告 「中学校給食の早期実施を求める請願」について、平成28年度に「基本設計」を行い早期実施に向け取り進む旨の報告を受けた。
その他 幼稚園施設の耐震診断の結果を受け、直ちに耐震化に取り組むよう求めた。

《厚生建設委員会》

質問 田原本町子ども医療費助成条例改正に伴う新たな対象者への周知について

回答 広報及び対象者全てに案内及び申請書等の送付を行い、周知を図りたい。

《唐古鍵遺跡整備検討特別委員会》

担当課から報告 唐古・鍵遺跡整備工事の進捗状況について、唐古池西側の2次造成や園路、唐古池周囲の池柵などの第2期公園整備及び交流促進施設造成合冊工事、体験学習ゾーンの公園植栽工事については、平成27年度で完了予定である。

《清掃工場建設検討特別委員会》

質問 新ごみ処理施設建設工事の遅延による稼働時期への影響は。

回答 平成29年4月稼働を目指し取り組んでいる。

担当課から報告 やまと広域環境衛生事務組合が施工中の新ごみ処理施設建設工事の進捗状況については、建物部分について約5割、プラント部分については約9割、全体として約2割である。

審議内容を見ることができません
町ホームページに、本会議の審議内容を掲載しています。
※平成19年第1回臨時会から平成27年第4回定例会まで掲載しています。

町政を問う



このコーナーは本定例会での発言等に基づいて、各議員の責任により原稿の提出を受けたものです。

辻 一夫 議長

昨年4月から議員1名が欠員となっておりましたが、今年1月末に補欠選挙があり、3月定例会からは新人議員が加わり定数の14名で議会運営を行っております。

さて、3月定例会は1月末に就任された森町長から、平成28年度予算案など同意案件も含め31件の議案が上程されました。上程された議案は所管の委員会等で慎重に審査された後、本会議ですべての議案を可決すべきものとし決しました。また、7名の議員から一般質問があり森町長の町政方針についても質問があり活発な討論が行われました。

牟田 和正 議員

1月の補欠選挙で町議会議員に当選させていただき、初めての定例会を経験させていただきました。常任委員会は厚生建設委員会に、特別委員会は唐古鍵遺跡整備検討特別委員

会の委員に選任されました。

特別委員会では、唐古鍵遺跡史跡公園でのボランティアの活用、トイレ等の防犯対策について質問し、また、草刈りや環濠等々の維持管理については十分な計画性を持って進めるよう求めました。

これから経験を重ね、日々勉強し議員活動に取り組んで参りますのでよろしくお願いいたします。

阪東 吉三郎 議員

女性の活躍を推進する計画の策定について一般質問を行い、活力ある地域社会の実現には女性の活躍を計画的かつ効果的に取り組むことが重要で、本町の推進計画を策定することが望ましいため、県及び他市町村の状況も参考に策定するとの答弁を得た。

住みよい町づくり・健康増進のため、体育・スポーツ等の振興予算が不十分と考え増額の要望を行った。交通安全のため凍結・結露・曇り防止カーブミラーの設置が有効と考え質問し、その結果、危険度の高い12箇所17面が交換済みで、今後も順次交換していくとの答弁を得た。

森井 基容 議員

厚生建設委員会において、モバイルを活用した観光アプリの導入に関

して、皆さんに親しみをもって使用していただけるよう、そのネーミングにおいては公募も含んで取り組んでもらいたい旨の提案をしました。

予算審査特別委員会においては、下水道事業について、供用開始区域における接続義務や、安定経営の実現・投資効果の確保及び近隣住民との公平性の確保の観点から、未接続世帯数の確認（553戸）と接続率向上への取り組みを強化していくべき旨の指摘をしました。

安田 喜代一 議員

国の補正予算をうけて、本町では国からの交付金を活用した平成27年度の補正予算が提出されました。町が作成する地方版総合戦略に基づく事業に対して交付されるものです。

唐古鍵遺跡に関する小学生を対象とした副読本の作成や、唐古鍵遺跡のキャラクター「楼閣くん」を活用したブランドづくり、史跡公園においては来園者が楽しく過ごせる公園づくりに参加できるボランティアの育成に関する事業等に活用するということです。この交付金を活用し、魅力ある町づくりを進めていくと委員会では説明がありました。

森 良子 議員

一般質問にて、唐古鍵遺跡史跡公

園の西側の国道沿いに産業廃棄物業者が資材置場を造成している事について、近隣住民からは悪影響は出ないか？遺跡の傍であり、景観を損ねるのでは？など心配をされています。「本町の名所とも言える場所に資材置場ができることについて疑問や意見はなかったのですか？住民の不安をなくす為にどんな対処をされるのか？もし産廃なら撤去して貰えるのですか？」と質問し、「資材置場という事なので静観し、産廃を置くようなら県に連絡し、退去の勧告等必要な措置をお願いする」との答弁でした。

古立 憲昭 議員

一般質問にて①「15年度補正予算について」本町の関連のある施策、特に1億総活躍、TPP対策、防災復興を中心に活用を問う。②「防災拠点の整備について」過去の大震災で問題になっているのが、通信手段の確保、災害時に高速かつ大容量の通信手段として注目を浴びているのがWi-Fiで、避難所・公共施設への整備すべき対応を問う。③教育行政で「地域未来塾」の学習支援の充実と学校給食費の負担軽減を問い、家庭や経済の困難な子供たちへ、教育の機会、子育て支援、子育て世代の呼び込みから実施を求める。

西川 六男 議員

幼稚園の耐震診断を3年前から実施し、全園が終了。耐震性のある園舎は1棟だけで、他の10棟すべて『倒壊・崩壊の危険性がある。危険性が高い』と診断されました。しかしこの3年間何ら対策がなされていません。これでは何のために診断を受けたのか分かりません。

「子どもの命を守るために緊急対策を！」と求めると、森町長の答弁は「来年度に耐震化計画を策定し安全対策を講じたい」との事です。私はこの際、補強するより新築し保育園の機能を兼ねた認定こども園を設置して待機児童の解消を図る事を提案しています。

竹邑 利文 議員

「黎明なる田原本に」と町長の公約を中心に一般質問を行った。公約の実現に向け誠心誠意努力し前進していただきたい。

予算審査特別委員会では、中学校給食に関し基本設計業務の予算計上されたが、中学校2年生が卒業するまでにおいしい給食が提供できるよう早期実現、幼稚園の耐震化の早期実施、保育所の待機児童ゼロに向けた対策の推進を求めた。また、子ども医療費助成を小中学校の通院分

までに拡充する議案が全員賛成で可決され8月から実施となった。町長と協力し豊かな田原本を目指したい。

吉田 容工 議員

「愛和会とどのような関係を築くのか？」と質したところ、「父親は経営から身を引いた」「法人を管理・監督してまいります」と答弁。理事辞職で経営から身を引いたというのは早計。幼稚園の耐震強度不足が明らかになり、町長が期待していた延長保育は困難となった。愛和会と関係ないよと言いつ張るより、愛和会とタッグを組んで待機児童31人の解消に取り組むか？町立で保育園を建てて待機児童を解消するか？選択肢は二つ。体当たりで取り組み！と一般質問、総務文教委員会、予算審査特別委員会、反対討論で迫りました。

植田 昌孝 議員

今期定例会は森町長就任後初の議会で、町政方針についての説明を受けました。町発展のため、手腕を発揮されますこと期待します。また、予算審査特別委員会委員に選任され、総括質疑では、現清掃工場の移転問題について質し、町と地元自治会で構成される清掃工場移転問題対策委員会とで交わされた協定書では、操業期限を29年3月末まで延長する合

意はなされたものの、平成17年当時の協定内容が未だに履行されていないことについて遵守することを確認し、来年度以降も予算計上し実施していく旨の答弁を得ました。

松本 美也子 議員

一般質問にて、妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援のため本町における妊娠出産包括支援事業及び子育て世代包括支援センターの整備についてと、がん予防のために、①「がん対策加速化プラン」に基づき、実態の把握・個別勧奨・再勧奨の強化、精密検査受診の徹底への取り組み②胃内視鏡検査実施に向けた取り組み③50歳以上の男性に前立腺がん検査の助成事業の導入④学校におけるがん教育の今後の取組み⑤中学1年生を対象に血液検査の実施及び中学3年生を対象にピロリ菌検査の実施について質問しました。

小走 善秀 議員

平成25年八尾において、大口径石綿セメント管が破裂し断水したことから同年第4回定例会一般質問において、住民に多大な不便を強いるこのような事故の再発防止のため、石綿管更新工事について町の方針を質し、「平成28年度から工事に取り組みきたい」旨の答弁を得ていたが、国

庫補助金制度の改正により補助対象となる見込みから、工事を1年延期し平成29年からの実施予定となった。工事費は約4億1千万円で、国庫補助は約1億3千万円とのこと。町の財政負担の軽減が見込まれ、早急な工事完了が望まれる。

吉川 博一 議員

森町長の3月定例会での冒頭の挨拶で、これから4年間の町政運営について、住みよい田原本に向けて施策を取り組んで行きたいと所信を述べられました。また、本年は田原本町が誕生して60周年を迎えることから式典も行われるということです。特別委員会では、唐古鍵遺跡公園整備の進捗状況について説明があり、平成28年度以降の整備について質問したところ、国道西側の一部と遺構展示施設・公園人口の工事を行うとのことです。

現地には完成後の鳥瞰図が設置されており、平成30年4月の開園に向けて整備が進められています。

議会を傍聴してみませんか

次回定例会は、6月上旬に開催します。

問い合わせ先

議会事務局（☎34・2119）